

入 札 仕 様 書

脳波計の購入

令和8年6月

南和広域医療企業団

第1 物品名及び数量

脳波計一式

第2 総則

- 1 本機器が完全に稼働するために必要な本機器の納入にかかる経費をはじめ、運搬費、搬入費、据付費、ネットワーク作業費及び調整費等を含めた作業に要する経費、養生材料費、報告書作成費、操作等の説明または教育に要する経費等の諸経費を含めた経費は、全て落札者が負担すること。
- 2 本機器におけるアプリケーション等については、納品時点における最新の仕様で納品すること。
- 3 本機器の設置に当たっては、南和広域医療企業団（以下「企業団」という。）の承認を受けてから設置工程に入ること。

第3 本機器の構成及び機能要件

1 本機器の構成

調達機器品名

日本光電工業株式会社製 脳波計（EEG-1260）一式

（機器構成）

別紙のとおり

2 機能要件

（1）装置の概要

ア 意識障害、脳腫瘍、頭部外傷、脳血管障害、薬物中毒、てんかん発作など脳神経科領域に関する診断のために、脳波を中心とした生体情報の記録収集を脳波検査室で行うことができること。

（2）計測機能

ア 電極端子は頭図位置 25 個のほか、多用途電極端子等を含め 41ch 以上の記録が出来ること。

イ サンプリング周波数が 200～4,000Hz 以内で選択できること。

ウ 入力抵抗が 200M Ω 以上であること。

エ 弁別比が 120 dB 以上であること。

オ 内部雑音が 1.5 μ Vp-p 以下であること。

カ 電極接続箱に内部メモリが内蔵されていること。

キ 脳波皿電極のリードチェック機能を有すること。

ク 電極接続箱に SpO₂ 測定機能が搭載されていること。

ケ アーチファクトリダクション機能を有していること。

(3) イベント入力

- ア 測定時にあらかじめプログラムしておいたリストから、マウス、フルキーボードや操作パネルからイベントの入力ができること。
- イ 波形上に付箋紙のようにコメントを貼り付けて保存することができること。
- ウ イベント登録位置の縦線表示ができること。
- エ パターン変更・光刺激などの操作時に自動的にイベント入力されること。
- オ 入力されたイベントは、画面上に波形と一緒に表示されること。
- カ 入力されたイベントは、再生時にデータの頭出しに活用できること。

(4) 表示機能

- ア カラーディスプレイ上に、脳波記録紙1枚分に相当する10秒の脳波波形が、タイムマーク・マークチャンネルと一緒に表示されること。
- イ モニタージュ名や波形コメントのON/OFFができること。
- ウ ビデオカメラで撮影している患者映像を測定中の画面に表示することができること。
- エ 罫線表示(0.2秒、1秒)のON/OFFができること。
- オ イベントの表示ができること。
- カ CAL(校正)波形が表示でき、時定数による過渡現象の変化が確認できること。
- キ 64チャンネルの測定波形が表示できること。
- ク 左右波形のスーパーインポーズ、選定したチャンネルのみの表示、チャンネルごとの色分け表示の設定ができること。
- ケ 画面上に定規を表示することができること。
- コ 測定中、常に画面上に頭図モニタージュを表示することができること。
- サ 脳波を表示する大きさを、縦・横方向自由に設定できること。
- シ 波形描画方法として「詳細」、「ペン」の2種類から選択することができること。
- ス ビデオカメラを2台まで接続でき、ビデオカメラ画像を保存できること。

(5) 光刺激・過呼吸機能

- ア 光刺激の発光周波数の自動変更手順を3種類(AUTO1,2,3)までプログラムできること。
- イ 刺激パルスモードをシングル・ランダム・ダブルの3種類有すること。
- ウ 通常の発光周波数(0.5、1.33Hz)のほかに、40、50、60Hzを持ち、テレビ画面や商用電源等で誘発されるてんかんの検査に有効な光刺激ができること。
- エ 過呼吸のテンポを音声またはビーブ音、任意の音声フレーズで指示できる専用のユニットを装備していること。
- オ 過呼吸の指示音の音声フレーズを自由に録音することができること。
- カ 光刺激装置をLANケーブルを使って最大50mまで延長できること。(QI-940A使用時)

(6) システム連携機能

ア 日本光電工業株式会社製 PrimeVitaPlus への連携ができること。

(7) 再生・解析機能

ア 測定した脳波データは電極単位で保存し、再生時には自由自在にモニタージュを変更 (リモニタージュ) したり、ハイカットフィルタや時定数の変更 (リフィルタリング)、感度の変更、基準電極の変更、表示スピードの変更ができること。

イ イベントジャンプバーを使って、脳波ファイルの任意の位置への移動ができること。

ウ 各パターンの頭出し・賦活刺激データの頭出しができること。

エ 脳波検査中に付加したイベントを指定すれば、波形の頭出しができること。

オ 再生時にイベントログファイルの編集ができること。

カ 測定時と同じスピードで再生する連続再生機能を有すること。

キ 順方向・逆方向とも高速に連続再生する高速再生機能を有すること。

ク 前後 1 ページ送り機能を有すること。

ケ 前後半ページ送り機能を有すること。

コ 前後 1/10 ページ送り機能を有すること。

サ 表示スピードは 5 秒・10 秒・20 秒・30 秒・60 秒・5 分/ページから選択できること。

また、任意の値を設定して、そのスピードで表示することができること。

シ 再生時に、指定した位置の波形電位を頭部モデルの 3 次元イメージにマップ表示することができること。

ス 波形の FFT 解析を行うことにより、最大 8ch の脳波の周波数と振幅の変化をトレンドとして表示 (DSA 表示) することができること。

セ 波形の選択した部分を拡大して表示することができること。

ソ 拡大した波形で、振幅・周波数を自動的に計測できること。

タ 波形を再生する前に、そのデータに登録されているイベントだけを参照し、指定したイベント部分の波形を直接開くことができること。

チ 波形の指定した部分をプリンタで印刷することができること。

(8) データ管理機能

ア 1 測定した波形データの保存先ディスクのディスク番号と患者情報を自動的にデータベースに登録すること。

イ 患者情報に入力されている項目でキーワード検索、複数の項目の組み合わせ検索等が可能な検索機能を備えていること。

ウ DVD-RAM ディスクのフォーマットができること。

エ DVD-RAM ディスクに管理用のディスク番号を付加できること。

オ 再生プログラムのインストールされていない PC 上で、脳波のデータを参照できるディスクを作成することができること。

(9) 構造・仕様

- ア 外形寸法は幅 504mm 程度、高さ 1109mm 程度、奥行 739mm 程度であること。
- イ 質量は約 68.6 kg 程度であること。

(10) 安全性・規格

- ア 電撃保護はクラス I 機器であること。
- イ BF 型装着部

第4 本機器の性能等以外の要求要件

1 設置条件

本機器の設置条件は、以下の要件を満たすこと。

- ア 企業団担当者が指定する場所へ設置すること。
- イ 契約締結後速やかに、搬入日時及び搬入経路等について、企業団担当者と協議し、その結果を書面にて報告すること。
- ウ 物品の搬入・設置等に際しては、病院業務に支障をきたさないよう企業団担当者の指示に従うこと。また、施設・設備等に損傷を与えないよう細心の注意を払うこと。
なお、万一損傷等を与えた場合は、直ちに企業団担当者へ報告し、落札者の費用負担により速やかに原状回復を行うこと。
- エ メーカー名・規格・型番等が明確に確認できるものを用意しておくこと。確認できない場合は、検査不合格とする。
- オ 医療情報システムに接続する必要がある場合は、接続関連費用を本調達内に含めること。
- カ IP アドレス設定は、病院体系に従うこと。
- キ 落札者の責任範囲については、設置場所への搬入、据付、配線接続、試運転調整及び動作確認等を行うこととする。
- ク 接続に関連する仕様確認、テスト、リハーサル立会及び本稼働立会などの業務を行うこと。
- ケ 落札から納入までに装置の仕様変更やソフトのバージョンアップがあった場合は、企業団と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと。
- コ 設置に際して、設置室内等の変更工事（1次側電源工事等も含む。）が必要となる場合は、全て落札者の責任として本装置の稼働に支障が無いように工事、調整を行うこと。
- サ 納入物品一式（全品）のリストを書面で2部以上及び電子データで提出すること。
- シ 設置工事期間の工程を企業団担当者と事前に打ち合わせ、その指示に従うこと。
- ス 上記アからシまでに関して発生する費用は、全て落札者が負担すること。

2 その他

その他の事項に関して、以下の要件を満たすこと。

- ア 本機器の日本語操作マニュアルを書面及び電子データ（pdf 形式）で提出すること。
- イ 簡易説明マニュアルを書面で2部以上及び電子データ（pdf 形式）で提出すること。

- ウ 取扱説明に関する導入時教育訓練は、企業団担当者が指定する日時、場所で行うこと。
- エ 本機器の試運転及び取扱説明に関する導入時教育訓練に必要な消耗品等は、落札者の負担において用意すること。
- オ 納品日以降1年間は本機器の性能を無償で保証すること。
- カ 納品日以降1年間は故障、保守等の対応を無償で行うこと。
- キ その他、本仕様書に記載のない事項については、適宜、企業団担当者と協議すること。

以上

脳波計（EEG-1260）機器構成内訳

メーカー	機器名	数量
日本光電工業株式会社	脳波計（EEG-1260-NE）	1 式
	コントロールユニット（GG-126A-NE）	1 式
	脳波アンプユニット（JE-940A）	1 式
	液晶ディスプレイユニット（VL-121A-01）	1 式
	電極接続箱・入力箱スタンド（KC-001A-01）	1 式
	操作パネル（PE-120A-01）	1 式
	アダプタ（DI-120A）	1 式
	架台（KE-122A-01）	1 式
	マルチタップ（SD-903A-01）	1 式
	光刺激装置（LS-940A-ARM）	1 式
	スピーカユニット（ES-940A）	1 式
	L A N変換アダプタ（QI-940A）	1 式
	バッテリーユニット（SB-940A）	1 式
	デジタルビデオソフトウェア（QP-110AK）	1 式
	マイクセット（ZD-110A）	2 式
	スピーカーセット（ZD-120A）	1 式
	カラーカメラセット4（LC-362B-01）	2 式
ハードディスクドライブユニット（QM-101A）	1 式	